

一 次の問いに答えなさい。

1 次の(1)～(6)の文中の傍線を付けた漢字の読み方を書きなさい。また、(7)～(10)の文中の傍線を付けたカタカナを漢字になおし、解箋音欄の枠内に書きなさい。ただし、漢字は楷書で、大きくていねいに書くこと。

- (1) 電話で用件を伝える。
- (2) 磁気を帯びる。
- (3) 店の看板を立てる。
- (4) 港から乗船する。
- (5) 規則正しい生活を送る。
- (6) 系統立てて考える。
- (7) カルい荷物。
- (8) 図書館で本をかりる。
- (9) 問題のシムたる原因を調査する。
- (10) 新人選手の活躍をキタイする。

2 次のうち、楷書で書いたときに「林」と総画数が同じである漢字はどれか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

- ア 栄
- イ 固
- ウ 社

3 次のうち、返り点にしたがって読むと「遠きに行くには必ず適きよります。」の読み方になる漢文はどれか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

- ア 行^{キニ} 遠^{キニ} 必^{キニ} 自^{ヨリス} 適^{キニ}。
- イ 行^{キニ} 遠^{キニ} 必^{キニ} 自^{ヨリス} 適^{キニ}。
- ウ 行^{キニ} 遠^{キニ} 必^{キニ} 自^{ヨリス} 適^{キニ}。
- エ 行^{キニ} 遠^{キニ} 必^{キニ} 自^{ヨリス} 適^{キニ}。

二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から現時点での掲載を控えております。

へらのえす。者かて控ま権慮点をり作配時載お著の現掲て

(注) 笹、竹、箆、竿、籠、竹などのように、和の生活道具』による。

1 本文中のA～Cの——を付けた「の」のうち、一つだけ他とはたらきの異なるものがある。その記号を○で囲みなさい。

2 ①とあるが、次のうち、たくさんの樹種を扱う大工がいう「材適所」が意味することについて、本文中で述べられていることがらと内容の合うものはどれか。最も適しているものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

- ア 人材だけでなく樹種も、最適のものを最適の位置に配置するということ。
- イ 材料の適性を理解したうえで、最適な方法で加工していくということ。
- ウ 職人が自分の適性を知ったうえで、技術力を高めていくということ。

3 ②とあるが、本文中で筆者が挙げている、植物素材と人のかかわりの長さや深さが垣間見られる漢字の例を次のようにまとめた。[a]に入る内容を、本文中のことはを使って二十字以上、三十字以内で書きなさい。また、[b]に入れるのに最も適しているひとつづきのことばを、本文中から五字で抜き出しなさい。

- 笹、竹、箆、竿などのように、[a] という例。
- 「漆」は、木の中でひとつだけ [b] が充てられており、葉や幹よりも樹液が表現されているという例。

4 次のうち、本文中で述べられていることがらと内容の合うものはどれか。最も適しているものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

- ア 石油をはじめとした地下資源の使用量が格段に増えていったのは、ここ100年ほどの話であるが、地下資源は、それ以前から植物と同じく人間の暮らしに役立てられてきた。
- イ 植物は再生力を持っているので、木を伐り出したときに新しい苗を植えれば、何十年か後には立派な木が育ち、多年草なら、どんな採り方をしても、来年も、その次の年も収穫することができる。
- ウ いい職人は、自然への畏敬の念ともいえる、素材に対する強い愛着を持っており、ただ素材を自然から採るだけでなく、自然を守っていくことも忘れてはいない。

三 次のうち【本文】と、その内容についてのAさんとBさんとの【会話】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【本文】

へらのえす。者かて控ま権慮点をり作配時載お著の現掲て

【注】 顔回＝孔子の弟子。 日よみ＝ここでは、十二支のこと。

【会話】

Aさん 孔子が馬を見て「牛よ」と言ったことに対して、弟子たちは②と
思い、何か理由があるだろうと、歩きながら、孔子の真意を見ようと
していたよ。
Bさん そして、第一の弟子の顔回が、その真意に気づいたよね。
Aさん そうそう。顔回は、孔子が馬を見て「牛よ」と言ったのは、馬が十二支
では午という文字で表されることが関係していると考えていたよ。
Bさん つまり、孔子は、③が垣から頭をつき出している様子から、
④という文字も上の部分がつき出るように書く⑤とい
う文字になるということをおぼえて、「牛よ」と言ったというのだね。
Aさん 孔子は、そのことを弟子たちが理解できるかをためそうとし、顔回が
その真意を言い当てたわけだね。

1 を現代かなづかいになおして、すべてひらがなで書きなさい。

2 次のうち、【会話】中の②に入れるのに最も適していることはどれか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

- ア もの知りだ イ 当然だ ウ 不思議だ

著作権者への配慮から現時点での掲載を控えてお

【吉屋謙一】にぎわいのデザイン』による

【注】 マテリアル＝材料。素材。 クライアント＝依頼人。

1 とあるが、筆者がこのように努めている理由として、本文中で述べられている内容を次のようにまとめた。

a に入れるのに最も適しているひとつづきのことばを、本文中から二十字で抜き出し、初めの六字を書きなさい。また、b に入る内容を、本文中のことばを使って二十字以上、二十五字以内で書きなさい。

空間デザイナーがつくるのは、a であり、いきいきとした空間を生みだすにあたって、b ほど豊かで貴重なものはないから。

3 次のうち、【会話】中の③、④、⑤に入れることばの組み合わせとして最も適しているものはどれか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

- ア ③ 午 ④ 馬 ⑤ 牛
- イ ③ 馬 ④ 午 ⑤ 牛
- ウ ③ 馬 ④ 牛 ⑤ 牛
- エ ③ 午 ④ 牛 ⑤ 馬

四 次のうち、空間デザイナーである筆者がデザインすることについて書いた文章である。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から現時点での掲載を控えてお

2 次のうち、本文中の②に入れるのに最も適していることはどれか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

- ア しかし イ たとえば ウ さらに

3 本文中のIで示した箇所は、本文において、どのようなことを説明するための具体例か。その内容についてまとめた次の文の に入れるのに最も適しているひとつづきのことばを、本文中から二十五字で抜き出し、初めの六字を書きなさい。

空間をデザインする際、その空間を があるということ。

4 次のうち、本文中で述べられていることから内容の合うものはどれか。最も適しているものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

- ア 自分のデザインを支える土台を築きあげるには、読書を通じてあたらしい情報を得るよりも、マテリアルに手で触れて質感を知り、きちんとした実感をともなう生きた知識と思考を蓄積していく必要がある。
- イ 空間デザイナーは、モニターの外側にある、広い世界でデザインをするのではなく、デザインを頭のなかだけで起きている現象としてとらえて、デザインをすることが大切である。
- ウ デザインには、過ごした時間の全部が反映されるため、考えつづけることが重要であり、どんなときも興味をもってその瞬間に立ち会い、無為に時を過ごさないことが大切である。

受験 番号	番
----------	---

得点	
----	--

○

○

一											
3	2	1									
ア	ア	(10)	(9)	(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
イ	イ	キ	シ	カ	カル	系	規	乗	看	帯	伝
ウ	ウ	タイ	ン	ユ	い	統	則	船	板	び	え
エ	エ			り						る	る

12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	採点者記入欄
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--------

四									
4	3	2	1						
ア	ア	ア	b					a	
			貴重なものはないから。					あたって、	いきいきとした空間を生みだすに
イ	イ	イ	25	ほど	20				
ウ	ウ	ウ							

12	2	2	2	4	2	採点者記入欄
----	---	---	---	---	---	--------

三		
3	2	1
ア	ア	
イ	イ	
ウ	ウ	
エ	エ	

7	3	2	2	採点者記入欄
---	---	---	---	--------

二								
4	3						2	1
ア	b	a					ア	A
		という例。						
イ			20				箕、箆、籠、竿などのように、	イ
ウ								ウ
								C

14	2	2	6	2	2	採点者記入欄
----	---	---	---	---	---	--------